

# 【御堂筋イルミネーション 2023 実証実験要領】

## 第1条 総則

御堂筋での現地施工前に、作業の効率化、出来栄え及び安全面の確保と車両等の運転手への視界影響等を検証するための実証実験を行う。なお、樹木に設置するLEDストリングス等に風荷重をかけた場合や樹木への影響を考慮し、安全性が担保されて設置出来るか否か等、現地施工の検証も含めて実施するものとする。

## 第2条 実証実験内容（8月下旬予定）

御堂筋阪神前交差点から難波西口交差点間のうち、実行委員会担当者が指定する樹木（7本程度を予定）

## 2 実施方法

- ア 樹木の幹と枝に、高所作業車を用いてLEDストリングス等を取付ける。
- イ 取付け対象とする樹木は、実行委員会が指定する。
- ウ 事前に「実証実験計画書」、「作業要領」を作成し、実行委員会と協議すること。
- エ 高所作業車の使用にあたっては、カラーコーン・コーンバーを設置するとともに、歩行者の監視誘導を担当する者を常に2名以上配置することで、歩行者の接近による事故を防止すること。
- オ 警察立会いのもとで実施するため、当日の協議・指導により、再度、実験が必要な場合がある。

## 4 その他

- (1) 実験に必要な機材、施工業者は、受注者が手配すること。ただし、LEDストリングスについては、大阪・光の饗宴実行委員会保有分を利用することができる。
- (2) 実証実験計画書、作業要領以外で資料が必要な場合は、対応すること。
- (3) 樹木イルミネーション以外の実証実験については、各関係機関と調整のうえ、実施方法・実施時期等を決定する。